



学校だより

令和5年8月

— 第5号 —

町版学力調査の結果より（2学期からの学習に向けて）

教務主任 大島 孝明

立山町では、全ての学校で4月と12月に県の学力調査とは別に、町版の学力調査を実施しています。3年生以上の学年では、1学期末の個別懇談会で4月に実施された学力調査の個票をお渡ししました。夏季休業中は、個票を参考にして学習に取り組んでこられたご家庭もあるかと思えます。学校全体としてはどの学年、どの教科も、全国平均を上回っており、基礎的な問題、活用問題ともに、おおむね良好な結果ではありました。しかし、それぞれの教科で次のような課題も見えてきました。

【国語科】

- ・物語文や説明文の読み取り。特に、物語文においては、登場人物の気持ちについて叙述を基に捉えること。
- ・言葉の意味を捉えたり、漢字を書いたりすること。
- ・国語辞典の正しい使い方。

【算数科】

- ・文章題において題意を捉え、図で表すこと。
- ・小数の相対的な大きさについての理解
- ・長さや重さの問題での、単位の変換に関する理解
- ・角の大きさや、面積を求めたりするなどの、図形を把握すること。

【理科】

- ・太陽と影の動きの関係を捉えたり、正しい実験操作を説明したりすること。
- ・1年間の動物や植物の様子や、動物のからだのつくりを捉えること。
- ・ふりこの決まりの捉え。特に、条件付き制御や、1往復する時間の求め方の理解。
- ・方位磁針や顕微鏡等の、実験用具の正しい使い方。

以上のような課題から、2学期からは以下のように取り組んでいきたいと思えます。ご家庭でも定期的に持って帰るテスト綴りからお子さんの様子を確認され、声をかけ助言していただければと思えます。よろしくお願いします。

【国語科】

- ・物語文の学習では、登場人物の行動や気持ち、場面の様子について叙述を基にして読んだり、感想を伝え合ったりする場を大切にする。
- ・国語科の時間に限らず、曖昧な言葉があれば国語辞典を使って調べる習慣を付ける。また、学習した言葉や漢字を、日常の作文の中で積極的に使うようにしていく。

【算数科】

- ・課題に対して、自分の考えを式だけでなく、図や言葉を用いて説明する場を大切にする。また、友達同士で自分の考えを説明し合う時間を確保する。
- ・数の仕組みに関する理解を確認するとともに、苦手箇所に関する復習プリントを行う。
- ・図を書いたり、操作したりする活動を大切に、様々な図形に慣れ親しむようにする。

【理科】

- ・1年間を通して動物や植物、太陽や月の様子、気温の変化等、身近な理科的現象の特徴や変化に気付くことができるよう、日常生活の中で話題に挙げていくようにする。
- ・正しい実験手順が身に付くよう、実験用具の使い方をしっかり確認したり、実験の意味を考えさせたりしながら、丁寧に学習を進める。

【立山登山 6年生】

8月1日（火）、6年生は立山登山を行いました。慣れない山道に体力を奪われ、くじけそうになることもありましたが、子供たち同士で声をかけあったり、付き添いの方々が励ましてくださったりして、全員無事登頂することができました。あいにく下山中は、土砂降りの雨に遭うこともありましたが、山の天気の変り変わりの激しさを、身をもって体感することにもつながりました。学校に帰ってきたときには、一つのことを成し遂げた充実感でいっぱい表情でした。



【花とみどりの少年団-立山美化清掃 5・6年生希望者】

8月25日（金）、花とみどりの少年団の活動で5・6年生の希望者が室堂にて立山美化清掃を行いました。立山りんどう会の方から、立山の自然を守るために外来種の植物やごみなどを除去していると聞き、子供たちは真剣に清掃に取り組みました。

※ 本年度より、立山北部小学校5・6年生は「花とみどりの少年団員」となりました。



立山北部小学校ホームページも随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。

<https://tateyamahokubu-e.edumap.jp>



立山北部小学校後援会より寄贈していただきました-トランシーバー10台-

立山登山時の引率者間の連絡、運動会時のスタートとゴールの連絡等に使用するためのトランシーバーを10台寄贈していただきました。その他に校外学習等でも使用することができます。これからより安全に効率よく活動を進めることができ、大変助かります。

本当にありがとうございました。

